工大図書館コレクション展示

テイラーからみる建築の視点

The perspective of architecture : a work entirely new

ルネサンス期に多くの学者や芸術家が挑んだ透視図法であるが、『テイラー展開』で知られるイギリスの数学者ブルック・テイラーもその一人である。本書は1761年に当時の英国王陛下の命により、国王陛下御用達の設計者がテイラーの理論により著された縦58cmの大型本である。

展示期間：2025年9月1日（月）～2026年2月27日（金）

展示場所：図書館大宮本館5号館3階

展示資料：『The perspective of architecture : a work entirely new』

大阪工業大学図書館